

会 議 名	令和 4 年 3 月度 照山会 例会議事録		
作 成 者	岸上 光一郎	司 会 者	岸上 光一郎
開 催 日 時	2022 年 3 月 12 日 (土) 19:00～	開 催 場 所	空海堂
出 席 者	木村 将也、塩月 雅代、首藤 誉幸、東 祐太、 山崎 崇弘、野中 健雄、岸上 光一郎 (敬称略)		

【 会長挨拶 】

大師祭まで残り1か月弱になった。各々忙しいと思うが、これからは少し大師祭への優先順位を上げて照山会として何ができるかを考えてもらいたい。
 今年のテーマは 「念ずれば 地球も笑顔 お大師さん」。
 変えてはいけないものを大切にしつつ、新しいものを求める「不易流行 (ふえき りゅうこう)」の精神を持ち、世界平和を願う笑顔の大師祭にしたい。

【 協 議 内 容 】

No,	事項	内 容
	竹灯籠について	○ 昨年、竹を炙った (茹でた) 全体の 30～40%程は今年も利用可能。 → (断面が汚れているため) 加工が必要だが、やすりで削らずペンキで色を塗りたい。仏教の象徴「五色 (ごしき)」でカラーリングし階段へ並べることも検討。 ○ 足りない分は今年も炙る作業を行う。 → 慶賛会にも協力を仰ぐが、照山会会員も週末など任意で作業協力をお願いしたい。
	お面について	今年の大師祭テーマ(前述)に沿って「笑顔プロジェクト」と題し、境内と町をお面で元気にしたい。 ○ お面は4月上旬に納入予定。600円で販売。 販売依頼店など要検討。 ○ 販促はSNSも活用。「こだいっちゃんInstagram」はパスワードを共有。1日で消える「ストーリー」は各自でアップ可能、「投稿」は限定したメンバーでアップ予定。 ○ お面販売の際「LINEスタンプ」販促チラシの同時配布も検討。
	風船について	昨年と同じ場所で配布予定(無料)。
	こだいっちゃん「ぬりえ」について	以前、今山大師公式ホームページに掲示した「ぬりえ」を活用できないか。 → 本堂に掲示することも含め検討。

No,	事項	内 容
	当日受付、福引所	○ 当日受付：慶賛会を中心に行っているが、照山会も協力してもらいたい。 ○ 福引所：人手が必要。動線も検討。
	「こだいっちゃん」着ぐるみ	3日間有志が参加し協力予定。
	ボランティア	延岡星雲高校「おせつ隊」は不参加。 塩月会員が九州保健福祉大学へ協力依頼予定。
	演芸場について	一般参加のカラオケは行わないが、チンドン屋「花ふぶき一座」やシンガーソングライター「きりん」さん(東日本大震災の基金を創設)など来演予定。 照山会も運営補佐を行う。
	本堂護摩祈願	本堂で3日間祈願を行う。 今山大師祭は疫病を終息させる祭りとして始まった。本堂のご本尊で原点に戻って護摩祈願を行いたい。
	照山会のミーティングについて	大師祭へ向けて情報を共有するため、3月22日(火)、3月28日(月)、4月4日(月)、4月11日(月)に任意で打ち合わせを行いたい。 オンライン (Zoom) での実施を検討中。

○ 誕生者紹介：東 祐太 氏 (1984年 4月20日)

あつという間に現年齢へなったが、一日一日を噛みしめながら、有意義な歳にしたいと思う。

○ 出席率発表：会員15名中7名の参加、出席率46%

○ 今日のひとこと

山崎 崇弘 氏より

「タイにおける 仏教の祭りや 仏教との日常的な関わり について」

タイは仏教国であり、ふとした時に手を合わせる習慣が人々に根付いている。仏教が生活の一部に溶け込み、何かあれば自然とお寺へ足を運ぶ国風である。

お経を唱えたり、近隣住民がお寺で談笑している風景も日常的に見られる、

一定の年齢になると出家し、(出家が終わると)皆で集まって「祭り」を行う。

仏教国での生活経験も踏まえ、今年の大師祭も「仏様」へ感謝し、畏敬の念を持ってお手伝いしたいと思う。

【懇親会】

空海堂にて開催

【次回開催予定】

5月 14日(土) 会場未定